

給水装置工事確認表

給水装置工事主任技術者

氏 名 _____ (※)

免状番号 _____

(※)本人（代表者）が自署しない場合は、記名押印をしてください。

水道法施行規則第36条第6号トにより、水道法第25条の4第3項第3号の確認の方法及びその結果を報告します。

受付番号	-	確認日	令和	年	月	日
確認種別及び確認項目		確認の内容				確認
屋外の確認	分岐部オフセット	正確に測定されているか				
	メーター及び止水栓	メーターは、逆付け、片寄りがなく、水平であるか				
		検針、メーター取替えに支障が生じないか				
		止水栓の操作に支障が生じないか				
		逆止機能を有しているか				
		メーターが複数設置されている場合、その給水先が図面と整合しているか				
	埋設深さ	所定の深さが確保されているか				
	管延長	竣工図面と整合しているか				
	鉄蓋・柵類	傾きがなく、設置基準に適合しているか				
	弁栓類	スピンドル位置がボックスの中心にあるか				
許可条件	道路占用及び道路使用の条件どおり守られているか					
配管	配管	延長、給水用具の位置が竣工図面と整合しているか				
		配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプ等に直接連結されていないか				
		配管の口径、経路、構造等が適切か				
		水の汚染、破壊、侵食、凍結等を防止するための適切な措置がされているか				
		クロスコネクションはないか				
		逆流防止の為の給水用具の設置、吐水口空間の確保等があるか				
		給水管が適切に固定されているか				
	接合	適切な接合であるか				
管種	性能基準適合品であるか					
給水用具	給水用具	性能基準適合品であるか				
		給水能力に応じた製品を使用しているか				
	接合	適切な接合であるか				
受水槽（貯水槽）	吐水口と越流面等との位置関係は適切か					
	波浪防止及び警報装置が施されているか					
	緊急連絡先の表示がされているか					
	水槽内の水が滞留しないか					
機能試験	通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、作動状態は適切か					
耐圧試験	1.75MPaで1分以上・1.0MPaで2分以上・0.75MPaで10分以上(支管) その状態を保ち漏水等はないか					
水質の確認	臭気、味、色、濁りに異常がないか					